

「医療系学生の入学時における精神的健康度の因子構造解明に関する研究」に 対するご協力をお願い

— 平成 22 年度年～平成 31（令和元）年度の間に入學して、
精神的健康度調査に回答された学生さんへ —

研究責任者 獨協医科大学 保健センター 准教授 菅原 典夫
研究分担者 獨協医科大学 保健センター 臨床心理士 佐山 真之
研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 大学院生 徳満 敬大
研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 准教授 古郡 規雄
研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 主任教授 下田 和孝

このたび獨協医科大学では、上記の調査に回答された学生さんの質問票情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる学生さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない学生さんは、研究責任者または分担者までご連絡をお願いします。

1. 研究の目的 及び 意義

大学において、心身の健康を支える保健センターでは、心の問題を訴えカウンセリングルームを使用する件数が増加しています。メンタルヘルスの早期発見、早期介入を行うために、適切な状態像評価が求められており、全国にある他の大学でも保健センターによる大学新入生への健康状態把握の調査が行われています。

精神的健康度調査 (University Personality Inventory; 以下 UPI)は 1966 年に学生相談カウンセラーと精神科医が携わり全国大学保健管理協会によって作成された調査票で、数多くの運用実績を有しています。この調査票は 60 項目からなり、4 つの検証項目を除いた 56 項目の質問により、精神身体的訴え、抑うつ傾向、対人不安、強迫傾向・被害関係念慮といった 4 つの次元から評価を行っています。しかし、心理尺度の因子構造は時代とともに変化することが知られており、UPI もその開発時より半世紀を経て、大学生を取り巻く社会環境の大きな変化を背景に、その心理的負荷の構造に変化を生じている可能性が懸念されています。学生の皆さんへの適切な心理的支援を行うために、今日的な精神的健康の因子構造を明らかにすることが必要と考えられます。

本研究では、獨協医科大学保健センターに集積された過去 10 年分の UPI の結果を二次的に活用し、入学時

における大学生の精神的健康について、その因子構造を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

平成 22 年度から平成 31 年度までに獨協医科大学医学部および看護学部に入学者、精神的健康度調査を受けた新入大学生約 2,200 人

2) 研究実施期間

倫理審査委員会承認日から 西暦 2023 年 3 月 31 日まで

3) 研究方法

上記 1) の研究対象者について、研究者が質問票情報に基づいてカテゴリカル変数を扱った探索的因子分析および確認的因子分析を行い、現代の大学生における精神的健康の因子構造 (どのような要素から構成されているか) について調べます。また、その妥当性および信頼性検証のために、因子得点と日本版精神健康調査票 (GHQ) との相関関係、項目反応理論による UPI 項目の分析を実施します。

4) 使用する試料・情報

研究に使用する情報として、すでに保存されている UPI および GHQ の調査票情報を使用いたします。また、保健センターのデータベースから以下の情報を抽出し使用いたします。

・年齢、性別、所属学部

3. 外部への試料・情報の提供

現在、本研究で用いる情報を外部機関に提供する予定はございません。将来において、そのような可能性が生じた際には、あらかじめ、当該研究に係る情報公開を実施し、参加について拒否の機会をもうけます。

4. 研究組織

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて学生さんもしくは学生さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

電話：0282-86-1111（代表）（火曜日から金曜日 9時から 17時）

FAX：0282-86-5187

研究代表者

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

以上